



あくさんぽ(^ ^)

まいど～VOL. 35

外出自粛要請編

b y あくたがわ

今般のコロナウィルス感染症対策ため、外出自粛の要請が出た後の休日、家中を掃除機かけてシャツにアイロンかけて、その後することが無くても、銭湯行くのは自粛しておこうと、お昼から自宅のお風呂にお湯ためて、タブレット片手に音楽聞きながらゆっくりと入浴しました。

家の風呂に1時間も入ったのは初めての事でしたが満足。このままビールといきたいところですが、火曜日は晚ごはんの当番が毎週のおきまり事。



下味をつけて1時間放置、そのあいだに家の軒先で七輪に炭をおこして、準備完了。七輪の側で肉の焼けるのをじっと見守りながらウイスキー片手にぼーっとする。

やっぱりもっと火力が強くないといけんみたいで、結局2時間かかるようやく完成。すっごい贅沢な時間をかけた食卓の一品ができました。今度作る時までに“ダッジオーブン”買おう。ひとりキャンプにも持つて行けるしね。キャンプいきて～！



以前ユーチューブで見た、缶ビールの上に”丸鶏”を座らせて、植木鉢の中に入れて別の植木鉢を逆さまにしてふたをし、炭火で1時間蒸し焼きにする“ビア缶チキン”を作つてみたが、焼き加減が不十分で失敗したことがあります。今日はそのリベンジするべく”丸鶏”を貰おうと車でスーパーへ。家族3人で鳥1羽はさすがに量が多くなるように思い、豚のブロック肉に変更。



バンライフも昔とは違つて、都会ならさまざまなものシェアする暮らしができるようになっています。オフィスやキッチンはシェアオフィスで、洗濯はコインランドリー、ネットはスマホ、電源はカフェと上手く利用すれば自宅に必要な機能は案外無くともなんとかなると思います。

しかも、思いついたら好きな場所に移動すればいいですし、変わつた景色を見ながら仕事をしたり、時には温泉へ寄つたり、眠くなればそのまま寝る事だって出来ます。想像すればうらやましい生活になってきますね。

しかし、良いことばかりではなく、不動産を所有するという経済的・精神的な負担からは解放されるかもしれません、そういう物への執着も捨てないといけません。暑い、寒いという居住性は普通の住宅と比べると劣るでしょう。ソーラーパネルでの電源供給も、性能の高いバッテリーを備えるとなれば、高額な費用が必要になりますので兼ね合いを考えると不十分です。

なにより現時点ではどうしようもないのが「水」と「トイレ」です。特にトイレの問題があることで、女性のバンライファーが少ない原因だと思います。ポータブルトイレもありますが、狭い空間での臭いや衛生面に難点があります。この問題が解決できれば災害でも役に立つと思いますよね。

つづく
諸永 雄三

社長の趣味より



「最近のキャンピングカー事情」

その④

